

## 『保健室経由、かねやま本館。』の作者

まつもと

# 松素めぐりさんが図書館にやってきた！

杉並区立中央図書館で12月15日(日)に、児童文学作家、松素めぐりさんによる講演会を開催しました。中高生を含めた参加者は、熱心に松素さんのお話に耳を傾けていました。

講演では、松素さんが作家になったエピソードや作家活動の経験談、創作論などを笑いを交えてお話していただきました。講演会の最後には、松素さんからお手製のしおりが参加者全員にプレゼントされ、参加者は大喜びでした。また、松素さん自身もサインや記念撮影等の交流を楽しまれました。



物語の世界が大好きで、小学生の頃は漫画やお話の中の登場人物になりきって学校に登校していたという松素さん。参加された方からは、「小説のような人生で、もっと尊敬した。」「松素さんの本を読んだ時からなんて素敵な本を書く人なんだろう、どんな人か会ってみたかったので会えてよかった。」「本を書いてみたいと思っていたので生の声が聞けて良かった。」等の感想が寄せられました。



### 松素めぐりさんプロフィール

東京都出身。多摩美術大学美術学部絵画学科卒業。

『保健室経由、かねやま本館。』(講談社)第1巻で第60回講談社児童文学新人賞を受賞。同シリーズ第1～3巻で第50回児童文芸新人賞を受賞(現在7巻まで刊行)。他作品に『パパが宇宙へ行くなんて!』(講談社)など。執筆の他にイラスト制作も行っている。

### 【問い合わせ先】

中央図書館事業係：03-6279-9930(直通)

広報課報道係：03-3312-2111 内線1502